

施策評価シート（令和元年度実績）

施策名	施策１	支援を要する子育て家庭を支える
-----	-----	-----------------

施策コード

		施策コード	010001
1. 施策の体系と担当課			
第5次総合計画	将来像	将来像1 心豊かな人が育ち ふるさとに誇りと愛着を感じるまち	
主管課	健康子ども部 子ども福祉課		
関係課			

2. 施策の目標
10年後の目標

子育てに関する経済的な負担軽減や生活基盤を確立するための制度が市民に認知され、必要とする人が安心して利用でき、子どもを健全に育成できる環境が保たれています。

子育ての悩みを相談できる場が確保され、児童虐待につながる芽を摘み取るネットワークを確立し、万が一虐待が発生した場合、地域ぐるみで早期に解決できる体制となっています。

10年後の目標に向かっての主な取組み
市の取組み

市の取組み	
-------	--

- 子ども医療費助成を継続して実施するとともに、その対象を拡大するなど、すべての子どもが必要な医療を受診できる制度をめざします。
- ひとり親家庭に対するきめ細やかな生活支援や、就労に結びつく資格取得のための支援を行うなど、経済基盤の確立に取り組めます。
- 地域ぐるみで子どもを見守る意識が高まるよう環境整備を行います。
- 教育、医療などの関係機関との密接な連携による児童虐待の防止、早期発見、早期対応に取り組めます。
- 保健師等により妊産婦の全家庭を訪問するなど相談体制を充実させ、出産・育児に悩みを持つ家庭への早期対応に取り組めます。

市民・団体・事業所等の取組み
○地域が一体となって子どもに気を配り、安全やしつけ、家庭環境などに配慮することで、地域全体で子育てを支援します。 ○相互に交流する場を活用し、ひとり親家庭の孤立を防ぎます。

3. 施策を取り巻く状況
社会環境や法令等の変化

平成28年5月に成立した児童福祉法等の一部を改正する法律により、市町村は児童及び妊産婦の福祉に関し必要な支援を行うため、「子ども家庭総合支援拠点」の設置が努力義務となった。

新たな市民ニーズ
社会環境の変化により、隣近所のつきあいが希薄になりつつあり、地域ぐるみで子どもを見守る環境整備と、ひとり親を支援するため子どもの生活・学習支援事業や、子どもの居場所づくりのため「子ども食堂」等への支援等が必要とされている。

社会環境の変化により、隣近所のつきあいが希薄になりつつあり、地域ぐるみで子どもを見守る環境整備と、ひとり親を支援するため子どもの生活・学習支援事業や、子どもの居場所づくりのため「子ども食堂」等への支援等が必要とされている。

4. 施策にかかるコスト

[illegible]

5. 施策の成果指標							
成果指標1		ひとり親家庭の就労支援件数					
単位	目標年度	目標値	指標数値の目指す方向	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件	毎年度	50	増加	37	26	50	50
成果指標2		児童虐待相談通報件数（特定妊婦含む）					
単位	目標年度	目標値	指標数値の目指す方向	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件		400	維持	311	372	400	400
成果指標3							
単位	目標年度	目標値	指標数値の目指す方向				

6. 施策を構成する事務事業ごとの評価結果（令和元年度実績）										
事務事業名	最重要指標			事業費				方向性		所見
				人件費						
				平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度（見込）			
子ども医療 助成事業 （子福）	子ども医療証交付者数（年度末現在）			270,842	277,633	274,312	290,749	成果	簡易評価	
	R元実績	10,081	人	7,896	4,712	6,734	0	資源 配分		
	最終目標値に対する達成率		-							
ひとり親家 庭医療費助 成事業 （子福）				74,677	74,885	71,074	76,066	成果	評価対象外	
	R元実績			6,225	5,137	7,132	0	資源 配分		
	最終目標値に対する達成率									
児童扶養手 当給付事業 （子福）				482,463	467,296	587,711	480,011	成果	評価対象外	
	R元実績			10,469	10,134	9,080	0	資源 配分		
	最終目標値に対する達成率									
児童福祉支 援施設入所 事業 （子福）				15,922	12,361	19,640	26,371	成果	評価対象外	
	R元実績			4,961	3,810	3,754	0	資源 配分		
	最終目標値に対する達成率									
ひとり親家 庭生活支援 事業 （子福）	ひとり親家庭の就労支援件数			17,560	19,838	16,041	22,522	成果	簡易評価	
	R元実績	26	件	9,714	9,781	10,335	0	資源 配分		
	最終目標値に対する達成率		-							
要支援児童 対策事業 （子福）	児童虐待事件件数			280	327	192	278	成果	簡易評価	
	R元実績	0	件	29,981	22,916	22,626	0	資源 配分		
	最終目標値に対する達成率		-							
児童手当給 付事業 （子福）				1,554,742	1,497,725	1,446,752	1,413,475	成果	評価対象外	
	R元実績			9,258	11,703	8,095	0	資源 配分		
	最終目標値に対する達成率									
未熟児養育 医療費給付 事業 （子福）				2,239	2,445	3,533	4,002	成果	評価対象外	
	R元実績			2,259	3,384	2,732	0	資源 配分		
	最終目標値に対する達成率									

7. 施策の事後評価	
施策指標の分析（達成状況）	「子ども家庭総合支援拠点」については令和2年4月より設置している。ひとり親世帯の経済的自立が求められる中、資格取得事業実績は昨年度から横ばい、就労実績は下回った。
構成事務事業に課題はないか	妥当である。
実施主体（国・府や地域・事業所などとの役割分担）に課題はないか	妥当である。

8. 今後の方向性
支援を要する子育て家庭の経済的負担及び精神的負担を軽減できるよう「子ども家庭支援総合拠点」とともに、総合的な支援サービスを安定的に提供していくことが必要である。